| 授業科目名 | 開講年次 | 開講時期 | 単位数 | 時間数 | 実務経験 |
|---|---|---|---|---|---|
| 地域・在宅看護論実習 | 3年次 | 後期 | 3 | 120 | 有 |

| | |
|---|---|
| 担当教員 | 西村　禎子 |
| 目的 | 地域で生活している在宅療養者（および家族）への理解を深め、安全・安楽に自身の望む生活を送ることを支える看護の実際を学ぶ。 |
| 目標 | 1.　療養者（および家族）の生活上の課題や必要な支援について理解できる。<br>2.　療養者（および家族）のケアニーズに応じた看護の実際を知る。<br>3.　療養者（および家族）の望みを中心に置いた看護計画が立案できる。<br>4.　療養者（および家族）をサポートするチームケアの実際が理解できる。<br>5.　療養者（および家族）をサポートするチームの一員として、他者を尊重した適切な態度・言動がとれる。 |

**内容**

| 日 | 内容 |
|---|---|
| 1 | 学内オリエンテーション（実習目的・目標・方法・展開・施設の概要等）<br>学内演習（知識・技術）<br>臨地オリエンテーション、情報収集 |
| 2 | 訪問看護ステーション実習<br>（情報収集、アセスメント、看護実践） |
| 3 | |
| 4 | |
| 5 | |
| 6 | 学内演習（アセスメント、思いや望みを尊重した看護課題の抽出、技術練習、文献検索）、中間評価面接、看護計画立案 |
| 7 | 訪問看護ステーション実習<br>（情報収集、アセスメント、立案した看護計画に基づいたケアの実践） |
| 8 | |
| 9 | |
| 10 | |
| 11 | |
| 12 | |
| 13 | まとめの会（臨地）、計画に基づいた看護ケアの実施、評価 |
| 14 | 学内発表会準備 |
| 15 | 学内発表会、記録提出、最終評価面接 |

| | |
|---|---|
| 履修条件 | 2年次すべての単位を修得したもの |
| 評価方法・基準 | 実習要綱に定める。 |